

ブレイン・マシン・インターフェースを実現する電極

技術情報

- ・発明の名称:電極
- ・出願番号:PCT/JP2009/061665
- ・出願人:国立大学法人宮崎大学

ココがすごい!



大きな振幅で長期間安定した記録が行える電極

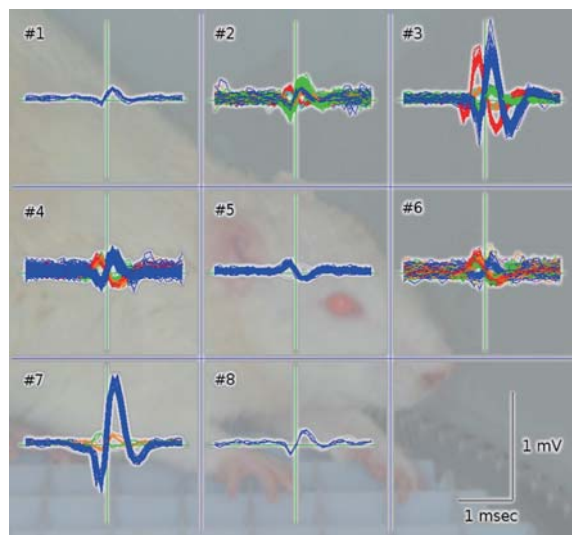
技術概要

脳機能を解明することを目的として自由行動中の動物の脳神経細胞をモニターする電極を提供する。

【POINT】

- ・信号雑音比が大きい(従来型の10倍以上)
- ・長期間安定して記録できる(8ヶ月以上連続して記録可能)
- ・個体間の性能差が極めて小さい

自由行動中のラット視床下部より記録した神経活動(8本すべての電極において最低 200 uV以上の単一神経活動があり、#3, #7においては 1 mV 以上の活動も同時に出現)



【応用例・活用分野 等】

- ・ブレイン・マシン・インターフェース
- ・動物実験および臨床用神経活動記録・刺激電極
- ・筋電図、心電図、誘発電位用電極(単独、マッピング)

【企業へのメッセージ】

・本技術は医療機器メーカーはもちろんのこと、本電極製造においては**モノづくり企業**においても実施可能です。興味を持たれた方は、是非ご一報ください。

連絡先

機関名:株式会社みやざきTLO

所在地:〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1 宮崎大学産学連携センター内

担当部署:技術移転・連携部門

電話番号:0985-58-7942

FAX:0985-58-7945

E-mail: info@miyazaki-tlo.jp

HP: http://miyazaki-tlo.jp